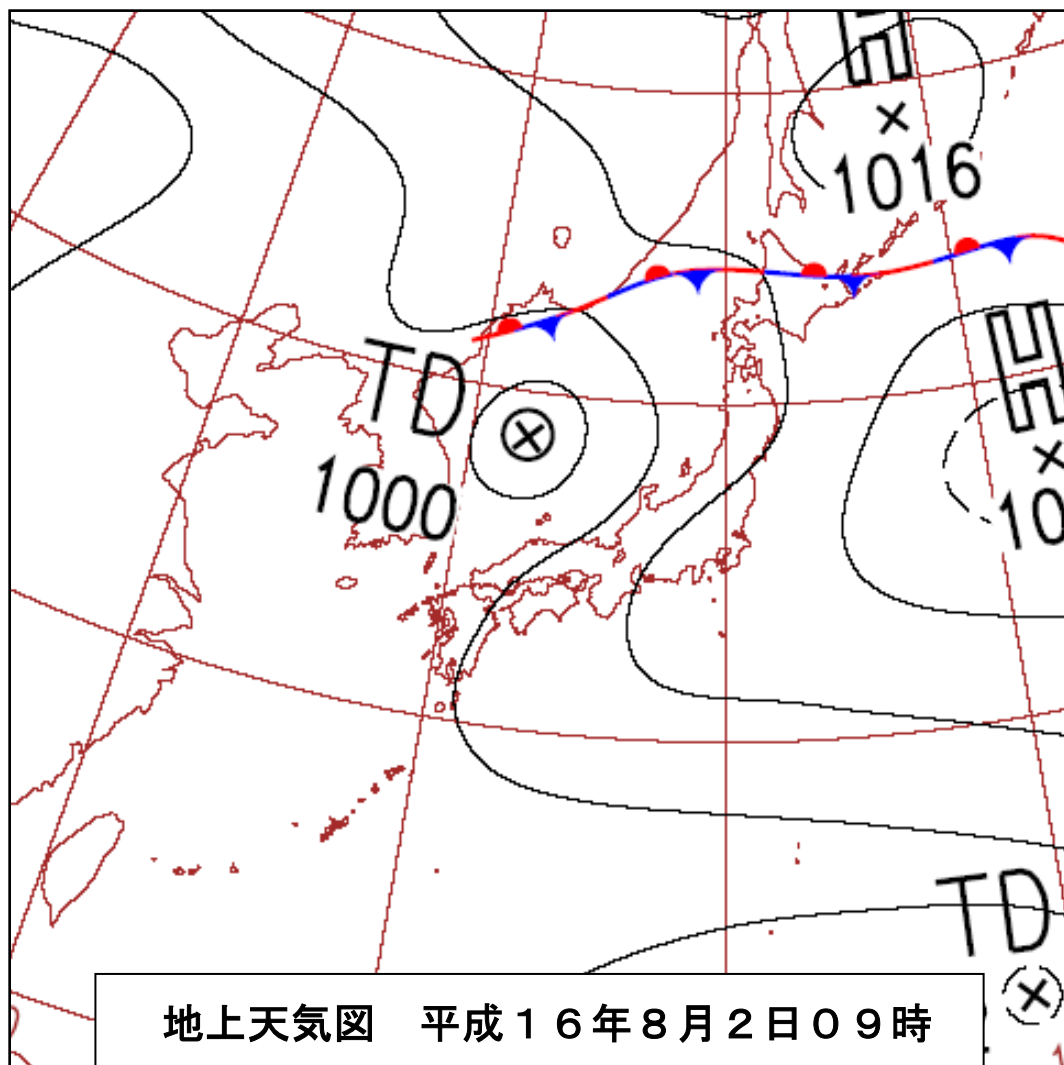


2. 8月2日の大雨による災害

(1) 天気概況

ア. 天気概要

日本海には台風第10号から変わった熱帯低気圧があり、九州北部地方は南から暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定になっていた。このため2日昼過ぎから夕方にかけて日射の影響も加わって所々で雷雲が発生し、局地的に非常に激しい雨を降らせた。1時間降水量は、レーダー・アメダス解析雨量によると、久留米市付近でおよそ60mm、宗像市や前原市付近でおよそ50mmなどであった。



イ 各地の降水量

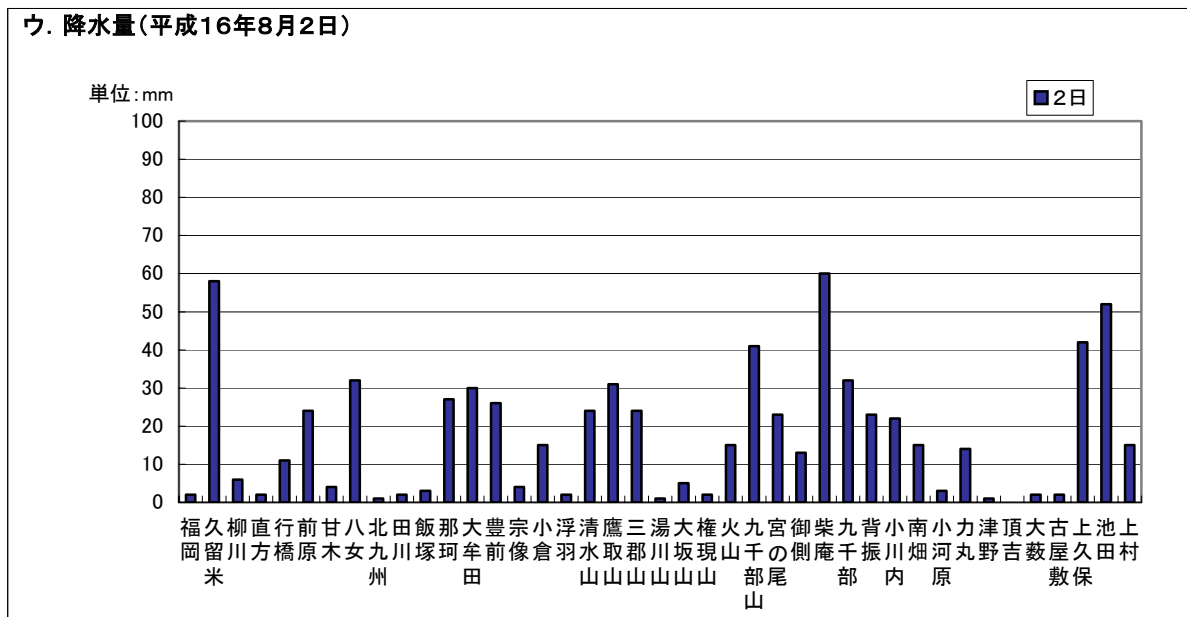
(福岡県防災行政無線で観測した降水量/単位:mm)

平成16年8月

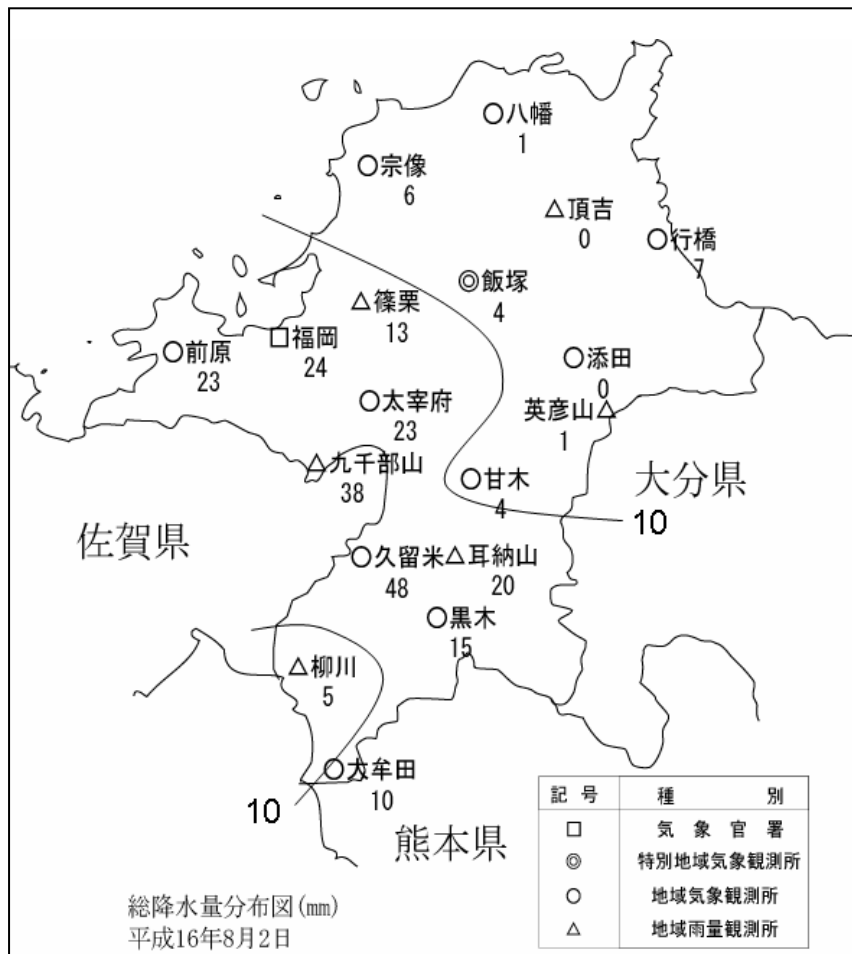
日 観測地点	2日	計	最大1時間降水量		
			日	時間	降水量
福岡	2	2	2	18	1
久留米	58	58	2	16	38
柳川	6	6	2	18	2
直方	2	2	2	17	1
行橋	11	11	2	11	7
前原	24	24	2	17	8
甘木	4	4	2	16	2
八女	32	32	2	16	15
北九州	1	1	2	12	1
田川	2	2	2	17	2
飯塚	3	3	2	18	1
那珂	27	27	2	15	24
大牟田	30	30	2	4	13
豊前	26	26	2	12	23
宗像	4	4	2	17	2
小倉	15	15	2	11	7
浮羽	2	2	2	16	1
清水山	24	24	2	9	7
鷹取山	31	31	2	16	17
三郡山	24	24	2	14	18
湯川山	1	1	2	20	1
大坂山	5	5	2	17	2
権現山	2	2	2	17	1
火山	15	15	2	17	12
九千部山	41	41	2	7	27
宮の尾	23	23	2	18	9
御側	13	13	2	5	6
柴庵	60	60	2	4	31
九千部	32	32	2	7	23
背振	23	23	2	15	10
小川内	22	22	2	15	8
南畑	15	15	2	15	6
小河原	3	3	2	17	2
力丸	14	14	2	16	9
津野	1	1	2	18	1
頂吉	0	0			
大藪	2	2	2	18	1
古屋敷	2	2	2	18	1
上久保	42	42	2	15	19
池田	52	52	2	16	19
上村	15	15	2	16	6

注意) ☆は他日、他時間にも最大雨量があったことを示す。

ウ. 降水量(平成16年8月2日)



エ. 降水量分布図



(2) 災害の概要

ア. 気象情報及び災害対策本部等の経過

主な気象情報の発表状況の経緯					県の対応の経緯	
月 日	時 刻	発表地域	警 報	注 意 報	時 刻	対応体制
8/2	14:48	全域		大雨,雷,洪水	14:38	福岡県災害警戒準備室設置
	15:40	福岡地方 北九州地方 筑豊地方 筑後地方	大雨,洪水	雷 大雨,雷,洪水 大雨,雷,洪水 大雨,雷,洪水	15:40	福岡県災害警戒本部設置 (福岡)
	16:31	福岡地方 北九州地方 筑豊地方 筑後地方	大雨,洪水 大雨,洪水	雷 大雨,雷,洪水 大雨,雷,洪水 雷	16:31	福岡県災害警戒地方本部追加設置 (両筑、筑後)
	18:50	全域		大雨,雷,洪水	18:50	災害警戒準備室に切替
	20:31	全域		雷	20:31	災害警戒準備室解散

イ. 主な被害

◆人的被害	重傷者	0名
	軽傷者	0名
◆住家被害	全壊	0棟
	半壊	0棟
	一部損壊	0棟
	床上浸水	55棟
	床下浸水	137棟
◆り災世帯		0世帯
◆り災人数		0世帯
◆道路被害		0箇所
◆河川被害		0箇所
◆崖崩れ		0箇所

ウ. 雨量観測状況（8月2日）

※県防災行政無線網観測所による

◆1時間最大雨量

（平地）

①久留米 38ミリ（2日16時）

②那珂 24ミリ（2日15時）

（山間部）

①柴庵 31ミリ（2日4時）

②九千部山 27ミリ（2日7時）

◆累積最大雨量

（平地）

①久留米 58ミリ

②八女 32ミリ

（山間部）

①柴庵 60ミリ

②九千部山 41ミリ

エ. 市町村における災害対策本部設置状況

0団体

オ. 避難状況

◆自主避難

なし

◆避難勧告

なし

カ. 激甚災害指定状況

平成十六年七月二十九日から八月六日までの間の暴風雨及び豪雨による災害
(平成十六年十月八日制令第三百八号)

